

特  
集

# 春を迎えた 台湾海峡兩岸

長い間、中国人の悲願であった台湾海峡兩岸の「三通」(通商、通航、通郵)が昨年末、ついに実現し、台湾海峡に和やかな春がやってきた。新中国成立以来続いていた大陸と台湾の断絶状態は終わりを告げ、海峡を越えて多くの人々が往来する時代を迎えた。大陸の主要都市と台湾を結ぶ直行便が飛び、大陸からも観光客が台湾を訪れている。世界的な不況の中で、台湾から大陸へ進出した企業は、大陸で新たな活路を見出そうとしている。別れ別れになっていた故郷の文物が再会する日も近い。海峡兩岸関係は新たな歴史のページを開き、平和的統一へ向け、着実に動き出した。



今年の旧暦の正月15日(2月9日)、アモイでは恒例の「元宵灯会」が催され、兩岸の情緒を感じさせる各種の飾り提灯が飾られ、多くの観光客をひきつけた(写真・馮進)